

各戸配布

みなみぶらの 社協つうしん

第96号(2016年1月)



『お節料理贈呈事業』実施しました!!

12月30日、町内にお子さんが居住していない70歳以上で一人暮らしの方・80歳以上の夫婦世帯を対象に、孤独感をなくし新年を明るく迎えていただけるよう、町民の皆様から寄せられた歳末たすけあい運動の一環として、真心のこもった「お節料理」を贈呈しました。

「誰もが、いつまでも安心して生活できる地域」を目指して!!

ふれあいネットワーク



社会福祉
法人

南富良野町社会福祉協議会

TEL 0167-39-7711 / FAX 0167-52-3711

平成二十八年の新春を迎えて



南富良野町社会福祉協議会

会長 岩 永 廣一郎



新年あけましておめでとございます。
町民の皆様には、ご家族おそろいで平成二十八年の輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年中は、社会福祉協議会の運営に對しましては大変厳しい環境の中にも関わらず、町行政をはじめ、議会・地域住民の皆様方には特段のご理解とご協力を賜り、お蔭をもちまして予定しておりました諸事業も概ね遂行することができ、心より感謝申し上げます。

さて、皆さんが「少子・高齢化」という言葉を耳にしてからどれ位年月が経ったでしょう。国、道そして市町村に於いても今、人口減少問題を大きく取り上げこれらの政策、対策に乗り出そうとしておりますが、今の社会状況から見ると、小さな町になるほど人口減少が年々加速すると言われており、将来の福祉を取り巻く環境は、なお一層厳しい時代となる事が予想されています。

これからは、介護を受ける方が増え、サービスを提供する人が減って来る、こういう現象が顕著に表れ将来的には本当に深刻な社会になっ

ていくかもしれません。しかし、何時いかなる厳しい時代が来ようとも弱者や高齢者、特に介護を必要とする方々に対しては疎かにしたり見逃したりする事があってはなりません。昨年開催されたサロンの状況を聞きますと集いに参加される皆さんは、大変お元気と聞いております。会場は笑顔で話が弾みますが、賑やかな中にも決して楽しい話ばかりではないとの事であります。これは、これから先の我が身の不安や心配をする高齢者の方々が少なくない事が良くわかります。その内容は殆ど共通しており、それは今の体力に限界が来た時、その時の生活の有り方を一番心配されている様であります。

今の家族構成は昔と違い核家族化に変化しており、これからは地域に見合った「支え合い・助け合い」が必要となっております。一人一人がお互いの安否を気遣い、そして見守り合いながら地域福祉にご尽力を頂く時代となっているようであります。

いずれに致しましても誰もが今の地で安心して生活したいと願っているこの思いを念頭に、本年も役職員一体となり質の高い福祉サービスが提供できるよう努力して参りますので、尚一層のご支援とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

終わりになりますが、昨年赤い羽根、歳末助け合い共同募金に対し町民の皆様より心温まる貴重なご支援を頂き心から感謝とお礼を申し上げます。

皆様におかれましては本年も最良の年でありご健勝とご多幸であります様、心からお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。



謹んで

新春のお喜びを

申し上げます

会長	岩 永 廣一郎
副会長	西山 雅 明
副会長	加藤 哲 夫
理事	清水 一 文
理事	大 野 制
理事	下 田 憲
理事	田 口 ひろ子
理事	五日市 利智子
理事	渡 邊 龍 幸
理事	秋 山 隆
理事	目 黒 義 重
常務理事	森 敏 範
監事	佐 藤 茂
監事	高 松 昌 弘

他職員一同

なんぷ・ふれあいクリスマス会

12月11日（金）、毎年恒例となりました認知症の人と家族の会 & 認知症サポーターの会の合同のクリスマス会が保健福祉センターみなくるで開催されました。

南富良野町認知症サポーターの会は、

「認知症になっても安心して暮らし続けられる町」を目指して活動しています。

この日は、認知症の人、家族の会、認知症サポーターの会、デイサービスゆうゆう・かなっぴ利用者、くるみ園入居者などボランティア、スタッフ含めて総勢88名とたくさんの方が参加し、認知症サポーターの会の皆さんが手作りのサンドイッチやおにぎりなどに舌鼓を打ちながら、最後はビンゴゲームを行いクリスマスプレゼントをもらったりと楽しいひと時を過ごしました。



ボランティアルーム冬休み特別企画

もちつき大会



を開催しました!



12月26日（土）に南富良野町保健福祉センターみなくるにおいて、子ども朝活事業「南7塾」とボランティアルーム冬休み特別企画のコラボ事業として「もちつき大会」を開催しました。

ボランティア活動の推進と異世代交流を大きな目的として開催したところ、子どもからお年寄りまで総勢110名が参加し、お雑煮、あんこ餅、納豆餅をみんなで作り、昼食としてみんなでおいしくいただきました。

食べ終わった後は、町内から集まったたくさんのエコキャップとリングプルの収集ボランティアを行っていただきました。

参加者のみなさんご協力ありがとうございました。



社 協 * ア ラ カ ル ト

**参加者
募集中!!**

「ちびっ子スキー教室」を開催します!

社会福祉協議会では、スキー連盟とスキー指導員協議会の協力のもと、今年の4月に町内の小学校に入学予定の子どもを対象として、「ちびっ子スキー教室」を開催いたします。

日 時：平成28年2月6日(土)、2月20日(土)
9時30分～11時30分 (9時00分にスキー場ロッジ集合)
※1日だけの参加も可能です。

場 所：国設南ふらのスキー場
内 容：1対1でお子さんにスキーの楽しさと
安全な乗り方を教えます。

持ち物：スキー用具一式

その他：参加費無料。
暖かい服装でご参加ください。



締 切：平成28年1月29日(金)までに社会福祉協議会(☎39-7711)までお申込み下さい。

コカ・コーラ製品寄贈 ありがとうございました。



12月15日(火)、北海道コカ・コーラボトリング株式会社より南富良野町社会福祉協議会及び南富良野大乘会に対し、「南富良野町内の高齢者、障がい者福祉施設等で活用ください」とコカ・コーラ製品(コカコーラやいろはす等の清涼飲料水)942本の寄贈を受けました。
寄贈された製品は早速、大乘会施設や幾寅・金山デイサービス等に配布し、活用させていただきました。
北海道コカ・コーラボトリング株式会社では、これまでも道内の多くの地域に自社製品を無料提供していますが、南富良野町も、昨年に続き4回目の寄贈となりました。

社協へのあたたかいご寄付ありがとうございます

幾 寅	三 ヶ 田 源 一 様	20,000円	社会福祉協議会運営のために
幾 寅	秋 元 忠 様	100,000円	故 秋元 キミ子 様ご生前のご厚志に対するお礼として
幾 寅	そば処 みなみ		
	代表 新田 勝子 様	15,000円	そば処みなみ閉店に際し、社会福祉協議会運営のために
幾 寅	高 橋 正 子 様	5,000円	社会福祉協議会運営のために
幾 寅	千 葉 秀 夫 様	10,000円	社会福祉協議会運営のために
幾 寅	株式会社 永井工務店		
	代表取締役 永井 敏広 様	100,000円	社会福祉協議会運営のために
幾 寅	高 橋 繁 様	20,000円	社会福祉協議会運営のために

(平成27年12月31日 現在)

社協のホームページを作成しました。社協の情報等を掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

U R L <http://www.town.minamifurano.hokkaido.jp/minamifuranoshakyo/>